



平成27年度～平成36年度

第6次棚倉町振興計画



人を・心を・時をつなぐ
たなぐらまち

～ほっとするわたしのふるさと～

福島県 棚倉町

ご挨拶



棚倉町長 湯座 一平

人を・心を・時をつなぐ たなぐらまち

～ほっとするわたしのふるさと～

を目指して

棚倉町では、平成 36 年度を目標年次とする第 6 次棚倉町振興計画を策定したところであり、これまでの第 5 次棚倉町振興計画では、「北緯 37 度 自然・歴史 人が輝く 棚倉町」を目指して、まちづくりは「人づくり」を主眼とし各種施策に取り組んできました。しかし、この間、私たちを取り巻く環境は、人口減少社会に加え、少子化・高齢化の急激な進行、長引く景気低迷による経済状況の不安定等が続くなど、自治体もその環境の変化への対応が求められています。

さらには、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災とそれによる福島第 1 原子力発電所の事故は、これまで経験したことのない被害をもたらしました。

こうした時代の変化を受け止めながら、このたび、今後のまちづくりの指針となる第 6 次棚倉町振興計画を策定いたしました。策定の過程では住民の声を反映させるため、全行政区での町政懇談会や町民アンケート調査の実施、公募による住民及び中高生のワークショップの開催、各種団体のヒアリング、パブリックコメントの実施、そして振興計画審議会での審議など、住民の参加による計画づくりに努めてまいりました。

本計画は、今後進む地方創生の動きや人口減少に対応するため、まちづくりの方向性を「自立と協働」の視点で進めつつ、本町の特色を活かし、誰もが笑顔で元気にいきいきと暮らしていける、ふるさとに誇りと愛着が持てるよう、住民と協働により、目指す将来像「人を・心を・時をつなぐ たなぐらまち」実現に向け全力を挙げて取り組んでまいります。

今後のまちづくりは、これまで以上に住民と行政が連携し、時代や住民ニーズを先取りできるまちづくりを進めていくことが重要であると考えております。幅広い住民の皆さまの積極的な参画と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見や提案をいただきました住民の皆さま、ご審議を賜りました棚倉町振興計画審議会委員の皆さまに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

棚倉町町民憲章

棚倉町は美しい自然に恵まれ、古い歴史をもつ由緒ある町です。
この町をさらに希望あふれる町に育て後世に引き継ぐことは私たちの努めです。
このため町民みんなの誓いとして、ここに町民憲章を定めます。

- ◎自然を愛し緑の町「たなぐら」をつくりましょう。
- ◎心身をきたえ健康な町「たなぐら」をつくりましょう。
- ◎きまりを守り明るい町「たなぐら」をつくりましょう。
- ◎教養を深め文化の町「たなぐら」をつくりましょう。
- ◎勤労にはげみ伸びゆく町「たなぐら」をつくりましょう。

昭和47年11月3日制定

棚倉町町章



棚倉町の「た」の字を図案化したもので、町民に融和と団結を表し飛躍する町勢を象徴したものです。

町の木「松」



「松」は幸福を祝う木であり、町内全域にわたって繁茂し、高く大空に伸びる優美な姿は、町の発展を象徴するにふさわしい木です。

町の花「つつじ」



町内全域にわたり自生する「つつじ」は、身近に親しまれ、その花は集団の美を形成し、町の融和を象徴するにふさわしいものです。



目次

○第1部 序論

第1章 計画策定の趣旨	2
第2章 計画の期間と構成	3
1 計画の期間	3
2 計画の構成	3
第3章 棚倉町の概況	4
1 位置	4
2 地形	4
3 気候・自然	5
4 沿革	5
5 人口の推移	6
6 帯数の推移	7
7 産業別人口比率の推移	8
第4章 社会潮流とまちの課題	9
1 人口の減少・少子高齢化の進行	9
2 安全・安心志向の高まり	10
3 環境志向の高まり	10
4 高度情報化の時代	11
5 地域主体のまちづくり	11
6 経済のグローバル化と地域産業の振興	12
第5章 町民意識 —町民アンケートの結果（抜粋）—	13
1 住みやすさ	13
2 居住意向	13
3 棚倉町が自慢できるもの	14
4 今後の棚倉町	15

○第2部 基本構想

第1章 将来の人口	18
第2章 まちづくりの方向性	20
第3章 まちづくりの基本理念	21
第4章 めざす将来像	22
第5章 施策の大綱	24、25
第6章 まちづくりの重点施策	26

○第3部 基本計画

第1章 はぐくむ ～将来を担う人材と文化を育むまち～	31
施策1 学校教育の充実	32
施策2 子育て環境の充実	34
施策3 生涯学習の充実	36
施策4 文化・芸術活動の振興	38
第2章 あんしん ～安心して暮らせる思いやりのまち～	43
施策1 消防・防災体制の充実	44
施策2 地域安全の推進	46
施策3 生活環境の充実	48
施策4 環境衛生対策の推進	50
第3章 すこやか ～健やかにみんなで支え合うまち～	53
施策1 健康づくりの推進	54
施策2 医療体制の充実	56
施策3 高齢者福祉の充実	58
施策4 障がい者福祉の充実	60
施策5 地域福祉の推進	62



4	いきいき ～活気に満ちた生き活きとしたまち～	65
	施策1 観光の振興	66
	施策2 農林業の振興	68
	施策3 商工業の活性化	70
	施策4 雇用環境の充実	72
5	むすぶ ～みんなを結ぶ安心で快適なまち～	75
	施策1 道路基盤の整備	76
	施策2 交通基盤の充実	78
	施策3 国土・河川の保全と整備	80
	施策4 情報通信の利用促進	82
6	きずく ～みんなで築く力強いまち～	85
	施策1 参画と協働の推進	86
	施策2 交流活動の推進	88
	施策3 戦略的な行財政運営の推進	90
7	まちづくりの重点施策	92
	重点施策①	
	元気と笑顔 生まれて良かった たなぐらづくり	92
	重点施策②	
	安心と活力 住んで良かった たなぐらづくり	93

○第4部 資料編

	付属資料等	97
	施策の指標一覧	100、101
	計画策定の経緯	102
	用語解説	111